

浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム データ利活用に関する勉強会(ワークショップ形式)の開催について

浜松市モビリティサービス推進コンソーシアムの事業として、モビリティ分野におけるデータ利活用に関する勉強会(ワークショップ形式)を下記のとおり開催いたします。

記

- 日時 令和5年12月8日(金) 9時00分～11時00分
- 会場 地域情報センター3階 第1研修室(浜松市中区中央一丁目12番7号)
- 目的 MaaSデータの概要やデータ利活用の現状を知り、データ利活用の可能性についてワークショップ形式の勉強会で理解を深め、コンソーシアムにおけるデータ利活用の取組を促進する。
- 内容 (1) インプット
・MaaSデータの基礎知識や利活用のユースケース等の説明
【(株)MaaS Tech Japan 代表取締役 CEO 日高洋祐氏】
(2) グループワーク
・データ利活用の可能性や課題
<グループテーマ(予定)>
①マーケティング、商業・観光活性化
②移動(人・モノ)の最適化(需要縮小への対応)
③安全・安心(交通安全など)
④ウェルネス・健康
⑤カーボンニュートラル
(3) 講評
- 参加者 コンソーシアム会員および市関係課職員
計24名 ※(11月29日時点の参加状況)



・「浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム」とは、モビリティに関わる多様な主体の積極的な参画及び官民の連携を促し、本市における移動手段の確立及び移動とサービスの連携による地域の活性化を図り、もって持続可能な都市づくりを推進することを目的として、令和2年4月1日に設立。共同幹事：遠州鉄道株式会社、スズキ株式会社、浜松市。アドバイザー会員：MONET Technologies株式会社。一般会員：115団体(令和5年11月21日時点)。